☆平成29度事業について

～平成29年度イベントのご紹介～

◆ウエンシリ岳登山会（西興部村）

西部森林室では、西興部村のウエンシリ岳と雄武町のピヤシリ湿原における登山会を毎年交互に開催しています。

今年は、6月18日（日）「ウエンシリ岳登山会」を西興部村教育委員会・興部町教育委員会と共同で開催しました。

当日は、44名の参加者が集まり、快晴の中みんなで頂上を目指しました。登山道にはまだ残雪が見られ、道沿いに咲く高山植物が参加者の目を楽しませてくれました。

ところが、ちょっと気温が高くなりすぎたため、途中リタイア（早めの下山）する方も出てしまいました。

そんな中、十数名の参加者が登頂に成功し、頂上からの眺めとともに達成感を味わいました。

◆「ＤＣＭホーマックの森植樹会」（西興部村）

７月20日（木）西興部村にある通称せっかい山の山頂部でＤＣＭホーマック株式会社ＣＳＲ委員会主催の植樹会が行われました。

この植樹会は、ＤＣＭホーマック（株）のＣＳＲ事業として、平成21年度から継続して実施されているものです。今年度は、名寄・士別・紋別地区から18名、ＣＳＲ担当者３名、計21名の参加者が集まりました。植樹会では、事前に設置した鹿よけ柵の中の植樹スペースにトドマツ、イヌエンジュ、シラカンバ、ヤナギ、ケヤマハンノキの５種、計３４０本のカミネッコン苗木の植樹作業を行いました。

当日は、晴天に恵まれすぎたので、各自適度な給水と休憩をとり、熱中症対策にも気を配りながら作業し、無事に植樹を完了させることができました。

◆「オホーツク親子で楽しむ木育体験」

～イスづくりだョ！全員集合～（興部町）

10月15日（日）『パートナー（父親）を対象とした子育て支援と木育教室』として、オホーツク管内初となるイベントを開催しました。

これは「子どもを産み育てる」環境づくりには、これまで以上にパートナーの意識改革と参画が必要であることから、それを理解するための「きっかけ」づくりとして企画したものです。今回は①お父さん等に向けた「子育ての話」②お父さん等による「木製の子供用イスづくり体験」③木のおもちゃやゲームを通して「家族みんなで楽しい木育体験」というプログラムで、15組のファミリー総勢49名が参加されました。

イスづくりに参加したお父さんたちは、木育マスターの指導の元で道産カラマツ材を使用したキットを丁寧に組み立て、やすりをかけたり、バーニングペンで子どもの名前などメッセージを入れたりと、愛する我が子への世界でただひとつのプレゼントづくりに熱心に取り組んでいました。完成したイスにさっそく座った子どもたちの笑顔を見て、家族みんなが笑顔になりました。

その後の木育マイスターによる「木育の玉手箱」を使った木育体験、森林管理署職員による「葉っぱあてゲーム」には家族みんなで参加し、より木に親しむ時間となりました。

◆知的障がい者厚生施設

「清流の里」支援事業（西興部村）

10月18日（水）西興部村の知的障がい者更生施設「清流の里」利用者と上興部小学校の全校児童を対象とした木工作教室を開催しました。

施設利用者と小学生が合同でグループとなり、木の端材や小枝、どんぐりやイガ栗等の木の実を材料として、テーマに沿った木工作品を作りました。くじ引きの結果、各グループのテーマは「村」「海」「川」「動物」「虫」「公園・遊園地」となり、それぞれがイメージを膨らませて話し合ったり、選んだ材料を組み合わせたりしながら楽しく取り組んで、みな満足のいく作品に仕上がっていました。

最後に完成した作品を発表し、「グループが仲良くなれて楽しかった」と感想を述べていました。

◆森林学習の推進

当森林室では様々な木育プログラムを提供しています。内容は、次のとおりです。

①森のはたらき（講話・実験）
②木育ゲーム（森のさがし物ほか）
③夏の森林散策（森林浴・野鳥観察）
④冬の森林散策（かんじき体験ほか）
⑤森の博物館（樹木の押し葉・押し花）
⑥林業体験活動（枝打ち・植樹・除伐など）
⑦木工教室（リースづくり・端材で工作）
⑧その他（ご希望があればご相談ください）

･･･お知らせ･･･

「子どもたちと森にふれてみませんか」

西部森林室では子どもたちに森林の大切さを理解してもらうため、森林環境教育に取り組む小学校等の支援を行っています。今年度も「森を学ぶ」「森の恵みで創る」のプログラムに基づいて、出前木育教室を行います。詳細については下記にお問い合わせください。

★発行：北海道オホーツク総合振興局西部森林室
〒098-1607紋別郡興部町字興部708番地
TEL 0158-82-2158(代表)
担当：主査(木育推進)0158-82-2082(直通)
FAX 0158-82-2160
【HPｱﾄﾞﾚｽ】 http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/ds/ssr/